

# 交野市教委ニュース

第161号(令和4年8月26日発行)

## 「交野市教育フォーラム」を開催しました

8月5日(金)、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で、交野市保健福祉総合センター(ゆうゆうセンター)交流ホールにて、市立各小・中学校の教職員、保護者、及び市民の方々を対象に、「令和4年度 交野市教育フォーラム」(第I部 及び 第II部)を開催しました。

## 第I部 パネルディスカッション これからの交野市のICT教育について



おひめちゃん

ICTで学びを豊かに!

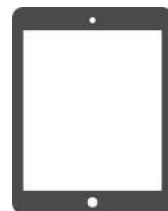
第I部では、交野市のICT教育の推進に普段から関わっていただいている丸岡 大知氏(プログラボ香里園 室長)、野中 健次氏(株式会社わけわけ 代表取締役)をお招きし、『「Society5.0 時代」に向かっていく中、これからの社会の創り手となる子どもたちにつけたい資質・能力や未来の学びについて構想し、今後の実践や研究に活かす』ことを目的として、ICTを積極的に活用した授業に取り組んでいる交野市の教員2名(藤が尾小・谷殿教諭、私市小・北本教諭)を交えてパネルディスカッションを行いました。



丸岡氏には平成29年度から交野市のプログラミング教育に関わっていただいていることから、この間のICTの普及とともに変化する交野市の子どもたちの様子や、子どもたちの変化に対応するために、今後、教員が起こすべきアクションについてお話いただきました。

一方、野中氏には、他の自治体のICT研修等にも講師として携わっておられることから、先進的な取り組み事例等を紹介していただき、交野市の課題や今後のめざす方向性についてご助言いただきました。

また、当日はパネリスト同士のディスカッションだけでなく、Webアプリケーションを活用し、観覧者の感想や質問、意見等を随時スクリーンに表示する新たなスタイルを試みました。観覧者から寄せられた質問等にパネリストがその場で答えるといった、対話的な場となったことで、より深い学びに繋がりました。



# 第Ⅱ部 第2回 プログラミングコンテスト

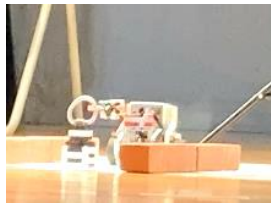


挑戦する姿が  
かっこいいね!



交野市立小・中学校に在籍する児童・生徒に、日頃のプログラミング教育の学習成果を発表する機会を提供することにより、論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成を図ることを目的として実施しました。

今回のコンテストには、26組 34名が参加しました。参加者は各部門（小学校3・4年生の部、小学校5・6年生の部、中学生の部）のコースを完走するためのプログラミングを組み、当日発表されたサプライズミッションを達成するためのロボットの機構を考えるなど、トライ&エラーを繰り返しながらゴールをめざしました。







# 受賞者

## 小学校 3・4年生の部

### 市長賞

妙見坂小学校  
山本 菜央 さん

### 教育長賞

岩船小学校  
太田 誠之 さん

### プログラボ賞

郡津小学校  
泉水 勇人 さん  
倉治小学校  
三宅 結里愛 さん

## 小学校 5・6年生の部

### 市長賞

郡津小学校 (ペア)  
岡之上 瞬 さん  
森本 陸斗 さん

### 教育長賞

岩船小学校  
渡邊 晏 さん

### プログラボ賞

岩船小学校  
佐々木 智菜 さん

## 中学生の部

### 市長賞

第一中学校  
住友 遥哉 さん

### 教育長賞

第三中学校 (ペア)  
濱田 陽太 さん  
前畑 大輝 さん

### プログラボ賞

第二中学校 (ペア)  
大平 陸人 さん  
金澤 実菜 さん  
第四中学校  
長合 俊亮 さん

